

檜山節考 (1983)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 131分

初公開日 1983/04/29

【解説】

深沢七郎の同名小説の、木下恵介監督作品に次ぐ2度目の映画化。「にっぽん昆虫記」「ええじゃなか」の今村昌平監督が、因習により山に捨てられる老婆と、その息子の心の葛藤を描いた人間ドラマ。1983年のカンヌ国際映画祭グランプリ受賞。信州の山深い寒村。いまだ元気に働くおりんだったが、今年、檜山まいりを迎えようとしていた。それは、70歳の冬に皆、息子に背負われ檜山へ捨て置かれるという村の掟のこと。神に召されると喜ぶおりんに対し、息子・辰平は気持ちの整理がつかない……。

【クレジット】

監督 今村昌平

製作 友田二郎

企画 日下部五朗

原作 深沢七郎

脚本 今村昌平

撮影 栃沢正夫

美術 芳野尹孝

編集 岡安肇

音楽 池辺晋一郎

助監督 武重邦夫

池端俊策

出演 緒形拳 辰平

坂本スミ子 おりん

あき竹城 玉やん

倉崎青児 けさ吉

左とん平 利助

辰巳柳太郎 銭屋の又やん

深水三章 銭屋の忠やん

清川虹子 おかね

江藤漢 欣やん

常田富士男 仁作

小林稔侍 常

三木のり平 塩屋

ケーシー高峰 Casey Takamine 新屋敷の父爺

倍賞美津子 おえい

殿山泰司 照やん

樋浦勉
小沢昭一

焼松
勝造